

上意東
研修センターだより
令和三年十月一日

177号

発行責任者
上意東地域づくり協議会会長
森廣光彦

東出雲おちらと村
0852-52-7888
(FAX兼)

Mail: ochirato@theia.ocn.ne.jp

ラインID
ochirato



コシヒカリの刈り取り始まる 水害や日照不足の中 まずまずの収穫



黄金色に輝く田んぼを見ると今年も収穫の秋を迎えたと実感できます。

古来祖先是、水路をはりめぐらし水を引き、水田を耕し稲を作り続けてきました。飢きんの年もあり、その苦労は大変なものであったと想像できます。彼岸花を見ながらの収穫の喜びは今も昔も変わらず未来に引き継ぎたい里山の風物詩です。

今年はコロナ感染症による需要の減少から大幅な買取価格が下がるようで、栽培意欲の減少が心配されまます。近年のコメの生産量は、ざつくりと約800万トン、ミニマムアクセス米と言う輸入米が、80万トンです。減反しながらの輸入に心が痛みます。自給率がますます下がります。先人の美田を守り続けた功績に改めて感謝したいと思います。

黄金色に輝く稲を感謝の気持ちでコンバインを走らせる。彼岸花が景色に彩りを与えてくれています。

とりであとくん 京羅木山砦跡群を探訪し 戦国時代に思いをめぐらせる



森廣光彦さんの山城についての説明に聞き入る参加者の皆さん

9月23日、10名の参加を得て京羅木山と荒田越えを通って広瀬町石原にある勝山城跡等を訪ねました。上意東案内クラブ(会長水野正美)のガイドによる約500年前の尼子氏との攻防が残る遺跡についての説明・解説がありました。参加者全員がタイムスリップして、応時の様子に想いをせましました。

今回は、数年前に開かれた勝山城跡から石原地区に抜ける新しいコースを通り、迎へのバス(おちらと村)で出雲金刀比羅宮まで帰りました。参加者からは「大変有意義であった」と好評でした。

敬老の日 お祝いを届ける

今年もコロナ感染のため、まめなか学級を残念ながら中止にしました。楽しみにしておられたと思います。今年も昨年と同様、対象者さんのみなさんにおはぎと赤飯のセットをお配りしました。

今回、市長さんの講演を予定していましたが、メッセージを書いていただきませんでした。読んでいただきありがとうございますか?早くコロナがおさまって、みなさんの笑顔が見られることを楽しみにしています。今後とも、NPO法人かみいとうのご支援、ご協力をお願いします。



喜んでいただきました



おはぎと市長さんからの手紙

出雲金刀比羅宮地内で 地鎮祭

かねてより氏子の皆様にはお知らせしていましたが、出雲金刀比羅宮ではお手洗いが老朽化しこの度、水洗で新設することとしました。



氏神様に稲穂と季節の野菜を奉納し安全祈願

9月12日地鎮祭を斎行し、今年末に完成の予定です。合わせて旧施設は取り壊し、一般にも開放の予定です。感染症に留意し、神事のみ祭りとしました。(出雲金刀比羅宮総代会)

7月豪雨の被害報告 かつてない雨量で深刻な被害

畑地区には平成11年に農業用水のパイプラインと集落内に8基の水槽タンクが建設されています。この用水は「柿の消毒用水」や「火災発生時の消火用水」として備えられています。今回の大雨でこの用水が断水しています。水源周辺で大水でパイプが流されたり、途中の林道が崩落したり、途中の林道が崩落したりしたことから、パイプが変形したことが原因と思われる。

この度、この断水復旧のために「上意東農地・水向上委員会」から支援を受けました。



パイプラインの掘り出し



林道の崩落現場

の復旧の見通しがつき、地区民は安堵しております。(畑地区自治会)

上意東地域づくり 協議会 発足

新たな船出

本年3月末を以って上意東公民館は廃止され東出雲公民館が発足しました。ご承知のとおり「上意東研修センター」は引き続き地域の拠点として存続することとなり、研修センターの運営等と地域づくり機能を兼ね併せた拠点として活用することとなりました。この程、松江市に対し、本年度の事業計画、予算が承認され9月より活動が動き出すこととなりました。昨年引き続き新型コロナウイルスの影響でイベント等の活動は中止になっていますが、上意東地域づくり協議会と地域の関連団体等と連携し、事業展開をして行く考えでございますので皆様のご意見、ご協力をお願いします。(上意東地域づくり協議会 会長 森広光彦)

谷口不動尊と谷口地藏尊の大切なお祭り

8月25日(水)の夕方、高庭地区と畑地区の皆様が参拝されて、今年のお祭りが始まりました。このお祭りは、毎年、畑地区と高庭地区の自治会が交替で世話人を定めて、掃除や乗光寺との打ち合わせなどを行って当日を迎える流れが、50年以上続いてきています。今年好天に恵まれて、澄んだ読経や太鼓の音が谷口に流れる中で「無病息災、交通安全、そして新型コロナウイルスの終息」を祈りました。また、7月には高所の御



この日は、畑・高庭地区のみなさんが参拝され賑わいます

京羅木山整備に 汗を流す

汗を流す

9月5日(日)、十数名の参加者で蒸し暑い中、セミの声を聴きながら遊歩道の整備に汗を流しました。頂上ではいつもの変わらない平和観音様のやわらかなにこやかな表情が参加者



変わらぬほほえみに
疲れを忘れま

を迎えて有意義な時間を参加者一同過ごしました。

おちらと村に写真と記事を送ってください

おちらと村のLINE(ライン)に、身近な話題や写真を送っていただけませんか? みなさんが送っていただいたもので研修センターだよりの記事を作りたいと思っています。「(仮)かみいとう掲示板」QRコードを読み取って



ID: ochirato

上意東の行事予定

- 10月 2日(土) 下組荒神祭
- 3日(日) 畑地区荒神祭
- 6日(水) 体験圃場稲刈り
- 9日(土) 中組荒神祭
- 10日(日)

- 高庭地区荒神祭
- 金刀比羅宮秋祭り
- 16日(土) 第7回上意東・八雲・忌部・玉湯・宍道地域間連携会議(忌部小学校於)
- 19日(火) 市穂神社秋祭り
- 20日(水) ・奥組荒神祭
- ・寄せ植え体験

- 11月 3日(水) 親子で柿の皮はぎ体験
- 下旬 京羅木山星上山ハイキングコース散策
- 衆議院議員総選挙

8月の出来事

- 1日(日) 畑地区内幹線道路草刈り作業・イザコため池法面草刈り ● 8日(日) オリジナルピック閉会式
- 18日(水) 畑地区阿弥陀さんの祭典 ● 24日(火) パラリンピック開会式・延命地藏祭典 ● 25日(水) 谷口不動尊祭典 ● 31日(火) 柿渋染め体験教室



24日(火)延命地藏のお祭りとお念仏

第42回 上意東に生きる生き物たちも私たちの仲間だ つくつく法師の泣き声に秋を感じる その素晴らしい歌声に聞き入る

ツクツクホウシは、名前を漢字で書くと、「つくつく法師」となっていて、法師というだけに、お経のような連続的なリズムを奏でています。ツクツクホウシの鳴き声は、「夏がおわるよ」と教えてくれるとか、「秋がやってくるよ」と伝えてくれるといわれていますが、近年鳴き始めが早くなり盆さんを待たず8月になるとすぐ鳴き出します。「ジー」と軽く出だし、「ブクブクブク」と泡でも吹くように鳴き始

めまします。そして「オーシツクツク、オーシツクツク」とリズムカルにだんだんテンポをあげて、短い時は、十数回、普通は二十数回、限界が迫ると「オイッショー」と3回鳴き、最後は「ジーッ」と神妙に力尽き鳴き止みます。その鳴き声はつい聞きがたいです。最近では、「ツクツクホウシ」ではなく「ホーシツクツク」だそうです。どうでもいいですがツクツクホウシの方が慣れ親しんでいる

ので譲れません。今シーズン最も長い鳴き声は33回を数えました。さすがに仏教と関係があるのかと感心しました。(水野正美)

